

事業所名		音楽療育特化型おとみらい				支援プログラム		作成日		2026 年		8 月		1 日	
法人（事業所）理念		こどもの可能性をみいだし明るい未来へ挑戦する力を創造していく													
支援方針		①一人ひとりの発達段階や特性に応じた支援を行う ②共感とコミュニケーション力を育む ③自己表現と自己肯定感を育てる ④構造化された環境づくりの中での療育													
営業時間		9 時 0 分から 18 時 0 分まで				送迎実施の有無		あり		なし		太宰府市全域 大野城市 筑紫野市			
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	◆検温・手洗い・排尿誘導 ◆おやつの後片付け ◆身だしなみの整え方の支援 ◆排泄自立に向けての支援 ◆構造化された室内とプログラムの提供 ※来所時に検温と手洗いを徹底させ感染症対策に務める。 ※靴、鞆、水筒等定位置に収納管理と整頓を促す。 ※おやつ後の各自による片づけ、消毒の促し。 ※トイレトレーニングを兼ねて自立排泄の支援を行う。													
	運動・感覚	◆リトミックボール ◆リトミック・手遊び ◆オリジナル体操 ◆音楽サーキット ◆絵描き歌・リズム遊び ※即時反応を行うことで思考力・想像力・表現力を高め、粗大運動に伴う運動機能の向上に効果的。 ※様々なテンポの曲に合わせて運動模倣することで、リズム感を養い身体機能を高める。 ※指先を使った動作による手指機能向上の促進。 ※態勢を維持しながら運動模倣することで、筋力や体感機能を高める。													
	認知・行動	◆オープニングセッション ◆エンディングセッション ◆リトミック ◆歌・パネルシアター ◆音楽サーキット ※日付、天気、曜日などの確認による感覚・数の認知形成。 ※プログラム紹介をすることでスケジュールの見通しをつけ情緒の安定を図る工夫をする。 ※各自の興味を取入れたプログラム内容の導入により集中力を高める。 ※構造化されたプログラムの連動により場面の切替、問題行動の抑制効果。													
	言語コミュニケーション	◆オープニングセッション ◆エンディングセッション ◆発声・歌 ◆パネルシアター ※他児との関わりを通じた言語コミュニケーションの促進。 ※人前で話すことにより緊張緩和とソーシャルスキルの獲得を促す。 ※音、歌など楽器の音を聞かせることで脳への刺激促す。													
	人間関係社会性	◆オープニングセッション ◆エンディングセッション ◆リトミック ◆パネルシアター ◆音楽サーキット ◆歌 ※自分以外の他者を受容する機会の提供 ※他児と同じ活動を共有しペアになって協力して取り組むことで協調性を養う。													
家族支援		児のコミュニケーションや判断するしぐさなどを支援場面の観察や面談の機会などを通じてお伝えし共有する。				移行支援		必要に応じて保育園・幼稚園・学校・特別支援学校・視覚特別支援学校での様子を観察し、支援方針の目標に合わせて行っていく 就学前であれば小学校入学前までに必要な生活支援を行う。							
地域支援・地域連携		他の事業所や保育園、幼稚園、学校等と連携し利用者の様子を観察し情報の共有に努めます。				職員の質の向上		有資格者及び実務経験者の採用を最優先しています（社会福祉士、保育士、教員免許取得者、作業療法士）。 定期的に支援に関する研修へ参加。キャリアアップのため資格の取得。							
主な行事等		長期休み時に音楽フェスの開催並びに身近にある材料を使用しオリジナルの楽器を制作。お金の価値や使い方を理解するため、実際に買い物を行う。 九州国立博物館で開催されるイベント等に参加。													